

VIII 環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」との対照表

環境報告ガイドラインの基礎情報		該当内容	記載ページ
環境報告の基本的事項			
1 環境報告の基本的要件	報告対象組織の範囲、対象期間、適用ガイドライン		1
2 主な実績評価指針の推移	KPI や重点的に取り組む実績評価指標（環境負荷）		45-50
環境報告の記載事項			
1 経営責任者のコミットメント	学長メッセージ		2
2 ガバナンス	環境憲章、環境方針		3,4
3 ステークホルダー エンゲージメントの状況	SDGs 推進室活動、地域連携報告		13-21,43
4 リスクマネジメント	環境負荷の考察、汚染予防・安全管理（法令順守）		45-50,52-57
5 ビジネスモデル	環境教育の推進、環境に配慮した研究		13-21,27-32, 33-34
6 バリューチェーンマネジメント	グリーン購入法		53
7 長期ビジョン	学長メッセージ、環境憲章、環境方針		2,3,4
8 戦略			
9 重要な環境課題の特定方法	資源・エネルギー投入量、環境負荷物質等の排出量		45-50
10 事業者の重要な環境課題	中期目標・年度目標		22-26
主な環境課題とその実績評価指標			
1 気候変動	CO ₂ 排出量、SO _x 排出量		46,47
2 水資源	水資源使用・排出量、水質管理		48
3 生物多様性	図書館・博物館展示、SDGs 推進室活動、研究紹介、 総合環境副専攻		8,13-21, 27-32,34
4 資源循環	学生委員会活動、試薬・資産リユース、大学生協の活動、 リサイクル資源排出量、グリーン購入法		35-40,41, 44,49,53
5 化学物質	化学物質の投入量・排出量、関連法規の遵守状況		50,54
6 汚染予防	学生委員会活動、美化活動、廃棄物排出量、医療廃棄物の管理、 水質管理、PCB 廃棄、アスベスト処理		35-40,41,53-56